

# 台東新聞

## 退職手当の引き下げ、 制度改悪に反対する要請！



内田人事課長に要請文を手渡す江森委員長

任長任部	掃合部
責員責宣	清組支
行委宣	京働東
行集	東労台
発執編教	
2013年2月15日 第19号	

2013年2月8日  
(金) 17時00分、当日の出勤者40名で台東区役所10階研修室において、退職手当改悪反対の台東区長要請行動を行いました。

冒頭、横須賀中執より要請文に沿って要請を行い、職場代表として今年度退職される豊田主任より「私が退職するときの退職手当の支給月数等は、今の現行で支給されますが、来年度以降の退職手当の支給月数については、経過措置を設けていますが、約10ヶ月程度減額がされて支給される提案になっています。また、調整額については、一級職にはポイントが無く、技能主任以上にポイントを付与するとしてい

ますが、これは同時に職責の拡大と業績の徹底を図ろうとするものであり、安易に容認できるものではありません。退職金は退職後の生活保障と深くかかわっています。私たち清掃の職場は、チームプレーで作業をしています。本年4月からはじまる戸別収集に向けて職務の違いがあるにせよ、全職員がまじめに職務を遂行し貢献しています。こうした実態をきちんと受け止めて頂き、職場の後輩達が安心して退職できることを強く要望します。吉住台東区長には是非伝えて頂き、区長会総会で発言をして頂きたいと思えます。」と、怒りの発言をしました。

内田人事課長より、「日頃から清掃事業の円滑な運営に努めていただき感謝申し上げます。ただ今皆さんから、退職手当の引下げ、制度改悪に反対する要請書を確かに受け取りました。皆

さんからの要請については、早速、区長に報告したいと思えます。今回の見直しは、民間との較差を是正するとともに、在職期間中の職務・職責に応じた貢献度をより一層反映できるよう、所要の見直しを行うものであります。国、都をはじめ他団体の動向を踏まえれば、早急な見直しが必要の情勢にあると認識しております。

地方公務員を取り巻く環境は、大変厳しい状況であります。退職手当の見直しにあたっては、区民への説明責任を果たし、区民の理解と納得を得る必要があると考えております。退職手当の見直しについては、職員の生活設計に与える影響が大きいことから、皆さんと誠意をもって協議を重ねることが重要であると認識しておりますので、よろしくお願いいたします。」

と回答がありました。回答を受け、横須賀中

執より、「私たち現業職場には行政系と比べてもあまりに開きがありすぎる過酷な内容だ。特に一級職員には長年区政に貢献した貢献度が反映されていない。清掃職場の一人ひとりがまじめに職務を遂行している事を改めて申し上げます。先程、豊田主任が発言したように、吉住区長には区長会総会で発言をして頂きたい。東京清掃は妥結出来ない場合、15日始業時より1時間の実力行使の準備指令を発しました」と怒りの発言をし、要請行動を終了しました。

尚、この退職手当改悪については、14日に中央委員会が招集され、妥結できない場合は、15日始業時より1時間のストライキ（実力行使）を配置しています。引き続き、組合員の闘いの協力をお願いいたします。

【原田書記長】